

「酒蔵みてある記」開催

「揖斐川町の酒蔵を巡る」

2月6日(日)、養老鉄道を利用したハイキングイベント「酒蔵みてある記」がおこなわれ、520人の参加者が町並みハイキングと新酒の試飲を楽しみました。

このイベントは、養老鉄道が電車を利用して地域巡りを楽しんでもらうことを目的に開催されており、年々参加者が増えている人気イベントです。

養老鉄道揖斐駅を出発した参加者は、往復約8キロメートルのコースを散策し、酒蔵の所酒造(三輪)では、新酒や甘酒を味わい、楽しいひとときを過ごしました。



▲新酒の試飲を楽しむ参加者たち

鳥獣被害対策研修会

効果的な鳥獣被害対策とは

2月7日(月)、揖斐総合庁舎(上南方)で、農作物への鳥獣被害防止を考える「揖斐地域鳥獣被害対策研修会」が行われました。

町内の農業関係者ら約100人が参加したこの研修会では、イノシシやサルなどの行動パターンを紹介し、「餌や隠れ場所となる草むらの除草などをして防護柵を設置することが望ましい。」などと効果的な対策についてアドバイスがありました。

また、鳥獣の捕獲や狩猟に関する法律、県の鳥獣被害軽減のための取り組みなどが説明され、参加者の鳥獣被害対策に対する知識や関心が高まっていました。



▲鳥獣被害対策研修会の様子

地域で見守り、虐待防止を!

虐待等対策地域協議会・研修会

2月8日(火)、揖斐川町役場で「虐待等対策地域協議会代表者会議」が行われました。

同協議会は、子どもや高齢者、障がい者らへの虐待防止を考えることを目的に設立され、代表者会議には、教育や福祉関係の団体代表など20人が出席しました。

また、代表者会議終了後には、民生委員・児童委員や福祉施設職員ら関係者約170人が参加しての研修会が行われ、東濃成年後見センター理事長の渡辺哲雄わたなべてつおさんの講演がありました。

講演では高齢者虐待の事例を紹介し、早期発見のためには、地域の見守りが大切であることを話されました。



▲虐待防止について話し合われました

全国町村議会議長会表彰受賞

地方自治に多大な貢献

2月9日(水)に全国町村議会議長会定期総会で自治功労者表彰が行われ、16日(水)に宗宮議長から表彰状の伝達が行われました。

自治功労者表彰は、議会活動を通じて地方自治の進展のために大きな役割を果たしていることを評価された議員が表彰されます。受賞された皆さんは次のとおりです。

- 清水政則議員(27年以上在職)
  - 山口好文議員(15年以上在職)
  - 林幹夫議員(15年以上在職)
  - 錦野悦朗議員(15年以上在職)
- 受賞おめでとうございます。



▲(左から)山口議員、清水議員、林議員、錦野議員



▲谷汲山華厳寺仁王門前で奉納される谷汲踊

2月18日(金)谷汲山華厳寺周辺(谷汲徳積)で谷汲前まつりが行われ、郷土芸能の披露や、餅まき、バザーなど、約8000人の参拝客でにぎわいました。中でも、豊年祈願祭として「谷汲踊」(県重要無形民俗文化財)が奉納されると、観客はその勇壮華麗な鳳凰の舞に見入っていました。

谷汲踊は、源平合戦で源氏の勝利を祝った踊りが起源とされ、約800年の歴史があります。現在は、五穀豊穡や無病息災を祈る踊りとして谷汲踊保存会が伝承しています。

### 谷汲前まつり 谷汲踊奉納

「勇壮華麗な鳳凰の舞」



▲がんばれ! FC岐阜 ラファエル選手(右)

2月25日(金)、今シーズンの開幕を控え、Jリーグ2部のFC岐阜のキヤラバンが揖斐川町役場を訪れました。

この日は、新加入のラファエル選手(ブラジル)とFC岐阜のスタッフが来庁され、「今年は、6位以内を目指し、来年こそはJリーグ1部への昇格を目指します。」と力強く決意を述べられました。

また、FC岐阜のロゴと市町村の記章が入ったタオルマフラーが町に贈られました。

3月6日(日)にシーズンが開幕し、6月4日(土)には、湘南ベルマーレを長良川競技場に迎え、揖斐川町ホームタウンデーゲームが行われます。

### FC岐阜キヤラバン

「J1を目指してキックオフ」



▲盛りだくさんの情報が満載のマップです

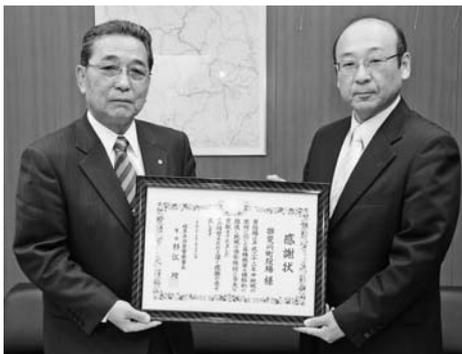
揖斐川町商工会および商工会女性部合併5周年を記念して、商工会女性部が「女性部員の店マップ」を制作しました。

現在の部員は、231人。今回制作したマップには、揖斐川町内全域で約230の店が紹介されています。

商工会女性部の市田セツ子部長は、「冊子を見ていただいて、町内外の方が商店を利用していただき、地域が活性化するとともに、おもてなしの心を大切にしてお客さんを迎えたい。また、部員の方にも町内の店を知っていただいて、部員同士の交流も活発にしていきたい。」と話されました。

### 商工会女性部が店マップ作製

「商店街の活性化を目指して」



▲安全安心な町づくりを続けます

2月28日(月)、平成22年中の地域の実態に応じて様々な取り組みを積極的に推進し、安全安心な町づくり、地域の治安維持に多大な貢献をしたとして、揖斐警察署 杉江功署長から揖斐川町に感謝状が贈られました。

杉江署長は、「特に交通事故を減らすための取り組みが素晴らしく、現在では事故数も減少してきました。色々な取り組みに地域の方々がいかに関心を持っていただけるかが重要です。今回の成果が関心の高さを表していると思います。」と話されました。

宗宮町長は、「今できることを地道に続けていきたいと思えます。」と更なる安全安心の向上に決意を新たにしました。

### 安全安心な取り組みに感謝状

「揖斐警察署長から町へ」

総務大臣表彰受賞

〜選挙管理委員としての功績〜

この度、奥田豊蔵さん(坂内広瀬)が、第22回参議院議員通常選挙表彰で総務大臣表彰を受賞されました。

奥田さんは、平成3年10月に旧坂内村選挙管理委員会の委員に就任以来、平成12年11月から平成17年1月まで同委員会の委員長として、また、町村合併後は揖斐川町選挙管理委員会の委員として、長年、選挙の管理執行および啓発事業に従事されており、これらの功績から、今回の受賞となりました。

また、同表彰で、揖斐川町選挙管理委員会が岐阜県選挙管理委員会表彰を受賞しました。



▲奥田さん(右)と森委員長(左)

揖斐川水源地域の

自然環境保全研修会開催

3月2日(水)、揖斐川町中央公民館で、揖斐川水源地域の自然環境保全研修会が開催され、約50人が参加しました。

この研修会の目的は、揖斐川水源地域の自然環境を「みんなで守り、育てること」が大切であるということとをテーマに、森林保全や生物多様性の観点から見て、関係者の知識の向上や環境保全の必要性の理解を深めることです。

「外来生物とどのように向き合ったらよいのか」や「ナラ枯れ被害の現状とその対策」について講義が行われ、どんな外来生物がいるのか把握し、どのような対策をしたらよいかやナラ枯れの被害を受けにくい森林づくりについて学びました。



▲自然環境の保全について知識が深まりました

揖斐川よもぎ洋菓子加工研修会

〜特産品を活かして〜

3月2日(水)、揖斐川町中央公民館で、揖斐川よもぎ洋菓子加工研修会が開催され、町内で地域農産物の加工に取り組む女性グループメンバーなど約30人が参加しました。

今回の講師は、関市にある飲食店の山下隆店長にお越しいただき、揖斐川よもぎを活用して、タルトやスフレ、テイラミスなど11種類の洋菓子を作りました。

揖斐川町のよもぎは、色鮮やかで香りが良いとの評価を受けており、加工品への利用を進めることにより、地域のにまん農作物として育成し、地域の活性化や町のPRにつながっていくことを期待しています。



▲よもぎを使用した洋菓子加工研修会

平成23年 揖斐祭り  
5月3日(祝・火)～5日(祝・木)

5月3日(祝・火)【子供歌舞伎特別披露】	◇稚児役者練り込み	13:00～	揖斐川図書館前より
	◇子供歌舞伎特別披露	①13:30～	中央公民館大ホール
5月4日(祝・水)【試楽】	◇子供歌舞伎披露	①13:30～	※雨天中止
		②16:00～	三輪神社鳥居前
		③19:30～	三輪神社境内
5月5日(祝・木)【本楽】	◇稚児役者練り込み	11:00～	※雨天顺延
	◇子供歌舞伎披露	①14:00～	下町稲荷神社より
		②16:00～	三輪神社境内
		③19:30～	三輪神社境内
	◇大神輿、青年・子供神輿	13:30～	揖斐川町三輪地内